



2009 / 8



レター 第 44 号

関東地方よりも遅い東海地方の梅雨明け。まだまだ天気予報は雨マークばかり。(コレをお渡ししている時は、もう梅雨明けしてるかも?!) いつ雨が降ってもいいように、洗車もなかなかできません。...と言いつつ私の場合は梅雨明けに関わらず、あんまり洗車しないんですけどね(笑)でも、雨マークが消えたら、さすがに洗わないとマズいですね。。汚れが目立たないグレーの車体が、黒っぽくなっているのです。。

新型インフルエンザ

医療に従事する自分自身でさえ、テレビなどの報道で取り沙汰される事が減ってきたのと同時に、関心が薄れ掛けていました。しかし先日、久々に当直をし、今も尚、インフルエンザの検査が出てくる現実に直面し、まだまだ流行しているのだと痛感しました。そこで、今更ながらかもしれませんが、まだ感染の可能性が十分ある新型インフルエンザについて特集したいと思います。厚生労働省HPを参照し、記載してあります。



新型インフルエンザとは?

ヒトの間で長い間流行しなかった新しいタイプのインフルエンザのこと。新型インフルエンザには、ほとんどの人が抗体を持っていないので、流行し始めると爆発的に世界中で流行する。現在流行している新型インフルエンザはH1N1という種類で、簡易検査ではA型陽性となる。簡易検査では、季節性なのか、新型なのかの区別困難で、更に詳しいPCRという検査が必要。

現状

2009.6.12 WHOフェーズ分類は6
世界的な蔓延状況にあると宣言
2009.7.24付けの厚生労働省の報告
国内での感染確定者数は5022名

最近では、田原市でも流行している

症状は?

突然の高熱、咳、咽頭痛、倦怠感、鼻汁・鼻閉、頭痛など季節性のインフルエンザと類似しているといわれるが、それに比べると、下痢や嘔吐が多い可能性あり。

感染経路は?

飛沫感染：通常のインフルエンザと同様で、咳やくしゃみとともに放出されたウイルスを吸い込むことによって感染する
接触感染：ウイルスが付着したものを触れたあとに、目・鼻・口などに触れる事で、粘膜・結膜などを通じて感染する

感染力は?

感染力は強い。熱が下がっても感染力あり。最低でも発熱等の症状がなくなった後2日間は外出しない方がよい。

重症度は?

多くの患者さまが軽症のまま回復している。**慢性呼吸器疾患、慢性心疾患、糖尿病等の基礎疾患がある方を中心に重症化するリスクが高いと判断される方がいる。**また、今後ウイルスが変異する可能性もあるので、油断は禁物。

治療は?

医療機関等で処方
抗インフルエンザウイルス薬の投与
* タミフル
* リレンザ

今後は?

現在南半球で感染者が増加している事から、日本でも秋以降で通常のインフルエンザと新型インフルエンザが重なって流行するものと考えられる。

予防は?

現在のところ、**予防のワクチンは存在しない。**このため、**手洗い・うがい**をしっかりとすることが大切。手洗いは外出後だけでなく、可能な限り頻回に行う。石鹸を使って最低15秒以上行い、洗った後は清潔なタオル等で水を十分に拭き取る。また、ウイルスが粘膜を通して感染するため、**極力、鼻や口などを触らないようにする。**
咳・くしゃみの際の「咳エチケット」も大切。そういう症状のある人には**必ずマスクを着けてもらう。**

今月のひとこと

文責：彦坂



小笠原

今年の梅雨は長かったですね! 梅雨の時期は思わぬものがカビてしまいます。実は私もお気に入りの皮の鞆がかびてしまいました。皆さんのマスクやホースは大丈夫ですか? 梅雨もあけたことですし、一度お手入れをしてみてくださいね。

* 毎月必ず受診して下さい
(木曜のCPAP外来の場合はCPAPもお忘れなく!)

発行: 渥美病院
生理検査室